

11ぴきのねこと へんなねこ

原作：馬場のぼる
(こくま社刊)



ものがたり

11ぴきのねこが魚釣りをしているところに、黒い長靴をはいてポロボロの傘をさした水玉模様のへんなねこが通りかかりました。ねこたちは気になって気になって仕方ありません。後をつけてみると、どうやら家が壊れて困っているようです。11ぴきは「おもしろそう!」と一緒に修理してあげることになりました。ところが、家だと思っていたものは実は宇宙船で、へんなねこは星の世界から来た「宇宙ねこ」だといいます。宇宙船が直ると、へんなねこは水玉模様をピカピカ光らせて喜びました。「あしたのよる、そらにこくま座がかがやいたら、さよならね。」それを聞いて11ぴきのねこは寂しくなりますが、宇宙旅行をしてみたいと、こっそり宇宙船に乗り込みます。

1月8日 月・祝 開演 PM2:00 (開場 1:30)

上演時間：1時間25分 (15分休憩含)

吹田市文化会館メイシアター
(中ホール)



阪急千里線「吹田駅」下車すぐ・JR「吹田駅」下車徒歩15分
※駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

脚色・演出＝東口次登 / 人形美術＝永島梨枝子 / 舞台美術＝西島加寿子 / 音楽＝一ノ瀬季生
歌＝MJ歌い隊☆子どもあざきり / 歌唱指導＝永野朱美 / 照明＝永山康英 / 舞台監督＝梶川唱太
制作＝松澤美保 / 写真＝田嶋哲 / 舞台手話通訳＝久保沢香葉・三田宏美 / 手話監修＝徳江サダン

演出にあたって

11ぴきのねこたちが、わがままでやんちゃなのに暖かく可愛らしいのは、生き生きとして、それぞれが自己肯定できているからなのでしょう。宇宙からやってきた、へんなねこだって負けていません。とぼけているようで、抜け目がなくて、11ぴきよりたかましいぐらいです。そして、うれしい時は光るのです。素敵な宇宙を想像しながら、観ている子どもたちもうれしくなって光り出すような人形劇をお届けします。ぜひお楽しみ下さい!

脚色・演出／東口次登

『11ぴきのねことへんなねこ』公演スケジュール

- 11月5日(日) クレオ大阪中央
- 11月23日(木・祝) 東大阪ライティホール
- 12月24日(日) 豊中市立アーク文化ホール
- 2024年
- 1月7日(日) 兵庫県立芸術文化センター
- 1月8日(月・祝) 吹田メイシアター
- 1月13日(土) 岸和田市立マドカホール
- 1月14日(日) 神戸文化ホール
- 1月20日(土) びわ湖ホール
- 1月21日(日) なら100年会館
- 1月28日(日) 堺市立西文化会館
- 3月31日(日) 羽曳野市立生活文化情報センター

全会場で<手話通訳>を予定